

産業能率大学 情報マネジメント学部

ダンス(ヒップホップ系)	履修年次	1	
	単位	1	
星野 良子	配当期	前	
	授業方法	実技 / 対面	
授業の内容			
<p>[授業の概要]</p> <p>ダンス(ヒップホップ系)では、オールドスクール(80年代後期からのスタイル)～ニュースクール(最新のスタイル)を中心に R&B・レゲエ・EDM(エレクトロニックダンスミュージック)・ラテンなど異なった音楽ジャンルのダンスも総合的に学ぶ。</p> <p>自分の身体に意識を向け、ストレッチや筋力トレーニングをし、アイソレーション(体の各部を単独で動かすトレーニング)によりボディコントロールを学ぶ。またステップや技、ルーティーン(振付け)の応用と段階に分け、リズム感やダンススキルを習得する。</p> <p>最終週までに課題曲1分半程度の振りを覚え、グループでの発表を行う。</p> <p>さらに、当科目は、ダンスに関する「音楽」や「ファッション」などの分野にも焦点を当て、「カルチャー」や「エンターテインメント」に関する知識を広げる事を目的とする。</p> <p>ダンス経験の有無に関係なく、運動不足解消やセンスアップしたい男女共にも奮って参加してほしい。</p>			
この科目の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・ルーティーンを覚え身につけ、グループごとにステージ上で発表することができる。 ・身体を使う事で集中力をアップさせ、他の授業への効率を上げる。 ・ダンスを通じて「エンタテインメント業界」に関心を待ち、ビジネスの観点で捉えることができる。 			
成績評価の方法			
<p>実技中心であるため、出席を重視する。技能達成度(スキルチェック)に関しては経験者、未経験者を考慮し評価する。課題提出必須。また、授業外学習と発表内容についても評価する。</p>			
週	授業項目	週	授業項目
1	授業内容説明ストレッチ、筋トレアイソレーション	8	アップ、ステップ発表会に向けてのルーティーン2
2	ダンスジャンル解説ストレッチ、筋トレアイソレーション、リズム取り、ステップ	9	アップ、ステップ発表会に向けてのルーティーン3
3	(上記、ストレッチ～ステップまでの5点を以下ではアップと略す)アップ	10	アップ、ステップ発表会に向けてのルーティーン4
4	アップ簡単なルーティーン	11	アップ、ステップ発表会に向けてのルーティーン5
5	アップ2～4までのまとめルーティーン	12	アップ、ステップ発表会に向けてのルーティーンまとめ
6	ダンスビジネスについて(講義)アップ	13	アップ、ステップ発表会に向けてグループ練習
7	アップ、ステップ発表会に向けてのルーティーン1	14	ストレッチ発表会まとめ